

# Smile 庄内

岡山市立庄内小学校  
学校だより No.17  
令和7年2月4日発行



しょうじき なかよし いっしょうけんめい いのちだいじに

## 心はどこにある？ —2月3日のTV朝礼での話—

「心はどこにある？」

最近読んだ本に、こんな問いが発せられていました。

「あるとすれば、心は、頭にあるんじゃないかなあ〜。」私はそう思いましたが、人によっては「胸にあるんじゃない。」と言う人もいますでしょう。

本には意外な答えが書いてありました。

「心は二人の間ができる。」

どういうことでしょう。作者はこんな風に解説していました。

やっと歩けるようになった幼児がお母さんと一緒に散歩をしています。道端にタンポポを見つけた幼児は思わずしゃがみ込みタンポポを見つめます。お母さんも一緒にしゃがみ込み、「タンポポの花だね。可愛いね。」とつぶやきます。その時、幼児は、「タンポポの花は可愛いんだ。お母さんがうれしそうな顔していて、ぼくもなんだかうれしいな。」という心が生まれるというのです。心の生まれるその体験を、作者は共有体験と呼んでいました。

言われてみればまさにそうだなあ〜と思うのです。美しいものを見て感動する心、楽しくて思わず笑ってしまう心…、最初からあるものではなくて、誰かと同じ体験をしてその誰かと思いを共有できたからこそ生まれてくるものかもしれません。そんな共有体験をたくさん積み重ねることで、豊かな心や自他を大切に思う心が育まれるのでしょう。共有体験の相手は親だけではありません。友達、先生、ある時は見知らぬ人かもしれません。

3学期も残すところ、1ヶ月余りとなりました。クラスの友達、先生とたくさんの共有体験をして、心を豊かにして行ってほしいと願っています。

一日一日を、一つ一つの体験を、友達や先生と分かち合い、大切にしていってほしいと思います。